

特集 ■ 循環器系に作用する新たな生理活性ペプチド～アドレノメデュリンとグレリンを中心に～  
(第53回循環力学研究会記録/2005年5月28日・東京)

- 新規循環調節ペプチドの探索—グレリン発見の経緯……………国立循環器病センター 寒川賢治… 4(364)  
循環調節ペプチドを用いた難治性循環器疾患治療の開発……………国立循環器病センター 永谷憲歳… 7(367)

■ 各科領域の薬物治療と研究

▶ 皮膚科

- 乾燥性皮膚疾患に対する「エキスपी®」の効果……………東邦大学 齊藤隆三… 11(371)

▶ 患者意識調査

- ロラタジン口腔内速溶錠のアレルギー性鼻炎患者を対象とした  
服用性に関する満足度調査……………塩野義製薬㈱ 大平光彦… 16(376)

▶ 内科

- N型カルシウム拮抗薬シルニジピンの筋原性高尿酸血症抑制作用……………鳥取大学 浜田紀宏… 22(382)  
早期高血圧を呈する2型糖尿病患者に対する $\alpha_1$ 遮断薬ドキサゾシンの  
有効性の検討……………播磨病院 坂口一彦… 27(387)  
後期高齢者肺炎における治療の検討—炎症所見と腎機能を考慮した薬剤選択— ……とやの中央病院 和田光一… 33(393)

▶ 整形外科

- 高齢者の全身多発骨折後に生じた両側下腿近位部の皮膚欠損に対し、  
フィブラスト®スプレーが奏効した1例……………北村山公立病院 上坂真司… 43(403)

講演 ■ 第19回 がんについての市民公開講演会 (2005年12月3日・東京)

がん検診でどこまでわかるか～がん予防・検診研究センターの役わりとPET～

§1 がんの現況/§2 がん予防・検診研究センターの使命/§3 がんにならない「1次予防」

§4 がん予防・検診研究センターで行う検診/§5 PETとはなにか/§6 がん検診のこれから/おわりに/Q&A

国立がんセンターがん予防・検診研究センター長 森山紀之… 49(409)

■ 医薬品・医療機器等安全性情報 (No. 223)…………… 107(467)

【ご案内】医師転職フォーラム (ドクター104)…………… 48(408)

■ 学会・研究会スケジュール (2006年5月～7月)…………… 83(443)

■ Information…………… 77(437)